

競技会開催・実施時の感染防止策 について

高知県高等学校ボクシング専門部

- 無観客試合とする可能性がある。
- 競技は、セッション制で行い観客は該当選手のみ時入場、観戦ができる。終了次第退場するよう心がけること
- 会場内では、競技中、アップ中の選手以外は、全員がマスクを着用すること。
(アップ中のマスクの着用は、熱中症や呼吸困難のリスクとの兼ね合いになるが、努力義務とする。)
- 万が一感染が発生した場合に備え、事前に参加者全員(審判、セカンドを含む)は氏名、住所、体調等についての書面(参加確認書)を提出すること。個人情報の取扱いはこの大会においてのみ活用いたします。終了後2週間以内に発症した場合は速やかに高知県高校体育連盟ボクシング専門部に報告すること。
- 会場入り口の受付で必ず受け付けてください。非接触型体温計で検温、体調の確認、参加者確認書の提出、留意事項の配付、消毒液の励行を行います。
受付後の出入りは自由です。こまめに消毒を実施すること。
- 各自間隔を空け、密を避けるよう心がけること。競技会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- その他、状況に応じて、係から指示があった場合、従うこと。従わない場合、感染対策上退場していただきます。
- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること。
各自の申し出で判断せざるを得ないため、各自、他者に対する感染予防を遵守した判断をお願いいたします。
 - ・ 体調がよくない場合(例:発熱、咳、だるさ、息苦しさ、咽頭痛、味覚・嗅覚異常などがある場合)
 - ・ 感染者もしくは感染が強く疑われる人と同居しているか濃厚接触歴がある場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスク、マイタオルを持参すること。可能であれば、マイフェースガードを持参。
何事も共用を避けるため、飲料用マイ使い捨てコップ、手拭き用、汗拭き用タオルを持参。
競技中セカンドにおいては、その旨留意し、選手ごとのセカンド用使い捨てゴム手袋、マイウォーター、マイタオル、マイフェースガードを持参し対応すること。
水を飲むことは可能だが、感染対策上、うがい廃液処理が困難なため、うがい禁止とする。

以上、感染予防対策として、ご協力をお願いします。また、記載されていない場合でも感染が予想される状況では各自が判断して感染予防に心がけ、お互い安全安心の大会開催を目指しましょう。

四国高等学校ボクシング選手権大会
競技会時健診用健康申告書(出場選手)



大会名	第28回四国高等学校ボクシング選手権大会				
氏名				年 月 日生	満 歳
所属(学校名等)			学年	年	階級

1. 前回出場大会以降のことについて当てはまるものに○印もしくは記入をして下さい

- (1) 外傷歴 ・受傷なし
- 頭部外傷(頭部に強い打撃や衝撃を受けたことがある)(時期)
- 骨折・脱臼(部位 時期 手術歴 有・無)
- 靭帯損傷(部位 時期 手術歴 有・無)
- 筋挫傷(肉離れ)突き指 腰痛 関節炎(部位)
- その他外傷(部位 時期 手術歴 有・無)
- (2) 病歴(病院受診・投薬・手術を必要としたもの) ・特になし
- (病名 期間 入院 有・無 投薬 有・無 手術 有・無)
- (3) (1)・(2)が有の場合、今回大会出場にあだつての主治医の許可 有・無
- (4) TUE(治療使用特例)申請が必要な薬物使用 有(申請 済・未)・無
- (5) 出場(競技)停止の有無 ・無
- ・有 いつから 年 月 日 停止期間 日間 停止解除許可 有・無

2. 現在の体調について教えて下さい

- (1) ソフトコンタクトレンズ装着: 有・無
- (2) 歯列矯正の有無: 有(診断書添付)・無
- (3) 今大会にむけて、減量しましたか? ・していない
- ・した(全体で Kg、1ヵ月で Kg、直近1週間で Kg)
- (4) あてはまるものに○、あてはまらないものに×を付けて下さい(毎日記載)

月日	6/17			6/18			6/19			月日	6/17			6/18			6/19		
胸がドキドキする										食欲がない									
息苦しくなる										吐き気がする、吐いた									
立ちくらみ(めまい)がする										耳鳴りがする									
疲れが取れていない										手足がしびれる									
頭痛、頭が重い										痛い部位かおる									

※ その他の症状がある場合は、健診時にドクターに必ず申告して下さい。

スポーツエントリーズチェック 令和 年 月 日 指導者署名

医事委員印[Ⓔ]

競技前健診(試合がある日のみ)

年 月 日	指導者署名	医事委員印	年 月 日	指導者署名	医事委員印
年 月 日	指導者署名	医事委員印	年 月 日	指導者署名	医事委員印
年 月 日	指導者署名	医事委員印	年 月 日	指導者署名	医事委員印

すべての参加者が毎日
受付時検温・提出

高知県高体連ボクシング専門部

第28回四国高等学校ボクシング選手権大会

感染防止のための参加申告書

区分 該当番号に○ (兼務の場合は複数)	1 選手	2 監督・コーチ	3 セカンド	4 役員	5 審判員	6 補助員
	7 医療・救護	8 引率・視察	9 報道	10 出店業者	11 一般観戦者	12 その他

都道府県名		所属・学校名	
氏名			
連絡先 (一般観戦者のみ)	〒 - (住所)		(電話)

大会当日体温 体温 : _____ °C

※ 競技会場の受付で検温を受け、記入する。

平熱を超える発熱(おおむね37度5分以上)がある者は入場できない。

◆ 次のことについて、該当する症状があればチェックを入れること。

- 平熱を超える発熱(おおむね37度5分以上)
- 咳(せき)のどの痛みなど風邪の症状
- だるさ(倦怠感(けんたいかん)、息苦しさ(呼吸困難))
- 嗅覚や味覚の異常
- 体が重く感じる、疲れやすい等
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
- 感染者もしくは感染が強く疑われる人と同居か濃厚接触歴がある場合
- 政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。

上記の項目に偽りのないことを認めます。

令和4年 月 日 (自署)

ボクシング競技における 新型コロナウイルス感染防止対策チェックポイント

参加校（選手）が実施する感染防止策

	項目	確認事項	チェック
	準備 (大会に向けて)	1 各種基本方針を理解しそれに沿って、予防・感染拡大防止に対する行動をとっている	
		2 過度な減量を行っていない	
		3 活動前に検温・体調確認を行ない、少しでも感染症状の疑いがある場合は練習に参加させていない	
		4 試合に関わる全員が実施される感染対策について理解している	
		5 関係者に無観客試合であることが周知できている	
I	大会当日	1 マスクを準備・着用できている	
		2 感染防止に関わるチェック票の内容を確認の上、受付に提出する	
		3 ミーティングにおいてもマスクの着用し三密を避ける	
		4 競技後、用具を外す、汗を拭き取る際にも周囲への飛沫飛散を配慮する	
		5 共用する用具等の消毒をしている	
		6 手洗い場でこまめな消毒ができている	
		7 不要な会話を控える	
		8 ウォームアップは指定された時間場所で行なう	
		9 ヘッドガードの使い回しをしていない	
		10 アイスバッグの使い回しをしない	
		11 クーラーバッグは氷以外を入れてはいけない	
		12 セカンドに入るものはマスク・ゴム手袋を着用している	
		13 競技後、ドクターチェックに行く前に呼吸を整える	
III	大会 (試合) 終了後	1 使用した道具の消毒をする	
		2 行動記録を作成する	
		3 大会終了後の経過観察	

ボクシング競技における 新型コロナウイルス感染防止対策チェックポイント

大会運営者が実施する感染防止策

	項目	確認事項	チェック
I	全般	1 実施すべき事項がチェックリスト化できているか	
		2 各係の分担、業務内容が徹底できているか	
		3 提出書類が関係者すべてに配布されているか	
		4 万が一、新型コロナウイルスが発生した場合速やかに連絡することが徹底できているか	
II	準備	1 会場入りの際、動線を示し、密集を避ける	
		2 消毒液を十分に準備できているか	
		3 選手やスタッフの間隔を保った待機場所を確保しているか	
		4 会場の換気ができているか	
		5 共用する用具等の消毒をしているか	
		6 トイレ、洗面所のごまめな消毒ができているか	
		7 飛沫防止に必要な器具は準備できているか	
		8 大会関係者すべてに感染防止のチェック票と行動記録用紙が渡っているか	
		9 会場の必要箇所に感染防止に関する掲示ができているか	
III	健診時	1 受付に手指消毒剤が設置できているか	
		2 感染症防止に関するチェック票を受取り、内容に問題はないことを確認できているか	
		3 選手に発熱・風邪症状などが診られないか確認できているか	
		4 選手・スタッフはマスクの着用をしているか	
		5 選手の間隔が保てるタイミングで受付を行っているか	
		6 健診道具を使用する度に消毒しているか	
IV	競技中	1 熱中症対策に屋根の冷却ができているか（毎試合前）	
		2 リングのロープ、グローブ、ヘッドガードは試合後にアルコール消毒をおこなっているか	
		3 リングサイドは飛沫防止の対策がとられているか	
		4 セカンド、役員はマスク・フェイスシールドを着用しているか。	
		5 セカンドはゴム手袋を着用しているか。	
		6 うがい廃液やマウスピース洗浄後の処理液及びその容器は、試合毎に交換、消毒ができているか	
		7 タオル、ペットボトルの共用はしていないか。	
		8 競技後のドクターチェック時は呼吸が整っているか	
		9 各グローブ、ヘッドガードを使用した選手の記録がとれているか	
		10 大きな声で話しや応援をしている者はいないか	
		11 スタッフは可能な範囲で間隔を保っているか	
		12 セカンドが濡れたタオルで送風をしていないか	
		13 選手は指定の時間・場所でウォームアップを行なっているか	
V	競技後	1 大会関係者すべてから、行動記録を回収できたか	
		2 会場、用具の消毒ができているか	
		3 ゴミの廃棄はマスク・ゴム手袋を着用しビニル袋で行ない、ゴミ袋は密閉して縛られているか	
		4 片付け終了後に手指消毒をおこなっているか	
		5 大会終了後の経過観察	